

# 良陵会の沿革

## — 東北大学医学部と同窓会の周辺 —

- 1736 元文元年11月1日 仙台藩学問所設置（仙台市北三番丁細横丁西南角）
- 1760 宝歴10年7月 医学教育開始（別所玄李、医学講師に任命）  
10月 学問所を仙台市勾当台に移設、明倫館養賢堂と改称
- 1761 宝歴11年3月 医学教育を一般町医にも開放
- 1772 明和9年7月 明倫館養賢堂を養賢堂と改称
- 1817 文化14年 仙台藩医学校設置（養賢堂から分離）：初代学頭渡部道可
- 1822 文政5年 仙台藩医学校蘭科創設（わが国最初の西洋医学教育）
- 1869 明治2年10月 仙台藩医学校を施薬所と改称（明治4年7月廃止）
- 1872 明治5年5月11日 宮城県立医学所設置、同時に私立共立社病院を開き、塾舎を設ける  
8月 宮城県医学所、学制公布により廃止、9月共立社病院附属医学舎となる（共立学舎）
- 1873 明治6年4月 共立学舎を引き継ぎ、共学義塾が開かれる  
8月 共学義塾が解散し、共立社病院附属塾舎を設けて教育を続ける
- 1879 明治12年4月 共立社病院は県立病院となる（国分町に移転）  
6月 赤星研造院長着任、中目 斉副院長となる  
7月 宮城病院と改称し、旧共立社病院附属塾舎は宮城病院附属医学校となる
- 1880 明治13年 宮城病院附属医学校を宮城医学校と改称  
7月28日 宮城病院雑誌第1号発行（14年10月の第14号をもって休刊となる）
- 1881 明治14年7月 宮城医学校を宮城病院附属医学校と改称
- 1882 明治15年7月 宮城病院附属医学校を宮城医学校と改称、翌16年甲種医学校（県立）裁可
- 1883 明治16年5月6日 県立宮城医学校甲種医学校として開校
- 1884 明治17年7月1日 宮城病院は宮城医学校附属医院と改称  
9月 宮城医学校附属医院建築竣工（元貞坂、現在のレジャーセンター附近）
- 1886 明治19年12月4日 宮城医学校第1回卒業証書授与式挙（18名卒業）
- 1887 明治20年8月19日 第二高等中学校医学部設置（翌21年1月医学部長山形伸藝着任）
- 1888 明治21年3月 第二高等中学校に東北各県の医学校生徒編入学、宮城医学校は廃止  
4月1日 第二高等中学校医学部を宮城医学校跡に開設  
4月 宮城医学校附属医院は宮城病院と改称
- 1889 明治22年8月1日 医学部を片平丁新校舎に移す
- 1890 明治23年8月 薬学科を設置
- 1891 明治24年5月 二高医学部学友会を東北医学会と改称
- 1894 明治27年6月 第二高等中学校医学部を第二高等学校医学部と改称
- 1901 明治34年4月1日 仙台医学専門学校設置（第二高等学校から医学部が独立、医学科、薬学科併置）
- 1907 明治40年6月21日 東北帝国大学設置の勅令公布（創立記念日は6月22日）  
9月1日 東北帝国大学設置
- 1911 明治44年3月 宮城病院、現在地に新築竣工（仙台医学専門学校附属医院として使用）
- 1912 明治45年3月30日 仙台医学専門学校は包摂されて東北帝国大学医学専門部となる
- 1913 大正2年4月1日 東北帝国大学医学専門部に附属医院を開設（県立宮城病院を移管）  
5月3日 附属医院看護婦養成所開設（県立宮城病院看護婦養成所を移管）  
県立宮城病院土地建物を文部省に移管
- 1915 大正4年6月 医学専門部、片平丁から現在の星陵地区へ移転  
7月14日 東北帝国大学医科大学設置（医学科）  
医学専門部附属医院及び附属看護婦養成所は、それぞれ医科大学附属となる  
12月6日 附属図書館医科分館設置
- 1916 大正5年6月21日 良陵学友会発足（師弟一致の団体で、教職員・学生・卒業生をもって構成）  
8月 東北医学雑誌第1巻第1冊創刊
- 1918 大正7年3月 東北帝国大学医科大学本館竣工（北四番丁）  
4月26日 東北帝国大学医学専門部廃止
- 1919 大正8年4月1日 東北帝国大学医科大学は東北帝国大学医学部となる（2月7日勅令公布）  
大学院医学研究科設置  
医科大学附属医院は医学部附属医院となる  
6月12日 医学部附属医院産婆養成所設置（法制化）  
某月吉日 山形伸藝博士寿像建立

1925	大正14年11月30日	良陵会誌『魂寥』創刊、第2号から誌名を『良陵』と改める
1927	昭和2年11月20日	『良陵』第3号で教室近況、部報、消息、会員名簿を別建て頁とする
1928	昭和3年12月	『良陵』第4号から『良陵』本誌、『良陵会会報』と『会員名簿』を分離
1931	昭和6年5月16日	良陵学友会会則改正、庶務、学芸、体育の3部とし、学芸部が『良陵』を発行
1935	昭和10年10月6日	医学部創立20周年記念式典
1939	昭和14年5月13日	臨時附属医学専門部設置（のち昭和19年4月1日附属医学専門部と改称）
1941	昭和16年3月16日	医学部同窓会創立総会（すべての前身校の同窓会員を含む）
	12月15日	抗酸菌病研究所設置
1943	昭和18年10月5日	航空医学研究所設置
1944	昭和19年5月5日	『良陵』誌60号発行、各種出版物整理統合により以後『良陵』は廃刊
	12月1日	附属医院鳴子分院設置
1945	昭和20年6月16日	附属医院厚生女学部設置（昭和24年4月1日から入学資格は新制高校卒程度となる）
1946	昭和21年1月9日	航空医学研究所廃止
	3月1日	附属医院長町分院設置（開所式）
	3月	医学部学生会発足
	8月31日	附属医院看護婦養成所廃止
	9月26日	教室委員会発足（創立総会）
1947	昭和22年5月2日	産婆養成所を助産婦養成所と改称
	10月1日	東北帝国大学は東北大学と改称
	10月15日	『良陵』復刊第1号発行
1948	昭和23年11月	医学部奨学賞（金賞・銀賞）制定
1949	昭和24年5月31日	東北大学（新制）設置、附属医院は附属病院となる（国立学校設置法）東北大学（旧制）廃止（旧制最終卒業昭和30年3月）
1951	昭和26年4月1日	附属病院厚生女学部は附属病院高等看護学校と改称
	4月1日	旧『良陵新聞』創刊
1952	昭和27年3月31日	附属医学専門部廃止、附属病院高等看護学校、同助産婦養成所廃止
	4月1日	医学部附属看護学校設置、医学部附属助産婦学校設置
	12月20日	旧『良陵新聞』10号をもって廃刊
1953	昭和28年8月1日	医学部附属診療エックス線技師学校設置
1954	昭和29年12月	山形伸藝博士記念碑建立（12月28日除幕）
1955	昭和30年7月1日	大学院医学研究科（新制）設置（昭和31年4月発足）
		生理学系専攻、病理学系専攻、社会医学系専攻、内科学系専攻及び外科学系専攻の博士課程設置
		医学部附属温泉医学研究実験所設置
	10月30日	旧良陵会館竣工（11月1日落成式）
	11月1日	同窓会70周年記念式挙行（明治19年の甲種「宮城医学校」第1回生卒業から起算）
1957	昭和32年4月1日	薬学科設置
1960	昭和35年1月10日	『良陵新聞』復刊第1号発刊（現在刊行中）
1961	昭和36年4月1日	大学院薬学研究科（新制）設置
1962	昭和37年1月1日	医学部附属温泉医学研究実験所は医学部附属温泉医学研究施設となる
	2月24日	附属病院東病棟竣工
	4月1日	医学部附属衛生検査技師学校設置
1963	昭和38年4月1日	医学部附属脳疾患研究施設設置
1964	昭和39年4月1日	抗酸菌病研究所に附属病院設置
1965	昭和40年10月30日	附属病院開設50周年記念式典挙行
1966	昭和41年12月20日	医学部附属病院西病棟竣工
1967	昭和42年3月25日	医学部附属病院中央診療棟（東）竣工
	5月27日	医学部構内に「英魂碑」竣工 172英霊を祀る
	6月28日	坂田賞（医学部奨学賞副賞）制定
1969	昭和44年4月1日	医学部附属診療放射線技師学校設置（医学部附属診療エックス線技師学校廃止）
	7月19日	医学部臨床研究棟竣工
	この年	抗酸菌病研究所研究委員会発足
1970	昭和45年4月1日	製薬化学科設置
	10月30日	良陵会館改築工事竣工（11月3日落成式）
1972	昭和47年4月1日	医学部附属臨床検査技師学校設置（医学部附属衛生検査技師学校廃止）
	5月1日	医学部附属動物実験施設設置

		薬学部設置分離（薬学科及び製薬化学科が移行）大学院薬学研究科分離
1972	昭和47年 5月26日	医学部創立100周年記念式典挙行（同窓会）（明治5年を起算点とする）
1973	昭和48年 9月29日	医療技術短期大学部設置
1974	昭和49年 7月25日	医学部基礎研究棟竣工
1975	昭和50年 4月 1日	医学部附属看護学校、同臨床検査技師学校、同診療放射線技師学校廃止
1977	昭和52年 3月23日	抗酸菌病研究所新館星陵町に竣工
1978	昭和53年 3月29日	星陵会館竣工
	5月20日	『良陵新聞』復刊第100号（記念特集）発行
	5月21日	同窓会全国大会（第1回）を開催
1979	昭和54年 3月31日	医学部附属助産婦学校廃止
	5月19日	仙台医学専門学校跡碑竣工（片平キャンパス内）
	9月12日	医学部附属病院外来棟竣工
1980	昭和55年 3月13日	抗酸菌病研究所附属病院新館星陵町に竣工
	3月25日	星陵体育館竣工
	3月31日	医学部附属病院長町分院廃止
	9月 9日	医学部110周年記念事業の一環としての財団法人良陵医学振興会設立認可
1981	昭和56年 5月23日	高橋記念賞第1回授与式
	11月23日	東北大学医学部写真展「医学部 ー今と昔ー」開催（27日まで東北電力グリーンプラザ）
1982	昭和57年 3月20日	東北大学納骨堂が仙台市葛岡墓園内に竣工
	4月 1日	医学部附属温泉医学研究施設は医学部附属リハビリテーション医学研究施設となる
	7月23日	医学部附属動物実験施設棟竣工（58年3月17日開所式）
1983	昭和58年 5月22日	医学部創立110周年記念式典挙行（同窓会）
		同窓会全国大会（第2回）を開催、木下奎太郎文学碑除幕
	7月27日	写真集『良陵百年』発行
1984	昭和59年 1月13日	東北大学附属図書館医学分館竣工（6月18日落成式）
	1月30日	医学部附属病院中央診療棟（南）竣工
	4月11日	抗酸菌病研究所附属癌細胞保存施設設置
	6月25日	医学部ラジオアイソトープセンター竣工（60年2月5日開所式）
1985	昭和60年 5月18日	東北大学医学部同窓会を東北大学良陵同窓会と改称
1986	昭和61年 9月15日	東北大学医学記念館（良陵会館）竣工（11月15日落成式）
	12月20日	『良陵新聞』第150号（記念特集）発行
1987	昭和62年 5月21日	大学院医学研究科病態科学系専攻設置
1988	昭和63年 3月24日	医学部第二臨床研究棟竣工
	6月20日	良陵同窓会に「医学資料委員会」設置
	10月26日	医学部学生奨学賞制定
1989	平成元年 4月 4日	実験動物慰霊碑「惜命碑」建立
	9月11日	医学部附属病院中央診療棟（南）増築竣工
1990	平成 2年 3月20日	医学部附属病院旧正門復元
1991	平成 3年 6月20日	「医学資料委員会」を「史料委員会」と改称
1992	平成 4年 5月11日	医学部附属病院旧正門由来碑除幕
	5月30日	医学部創立120周年記念良陵同窓会総会（全国大会）開催
		医学部シンボルマーク（北斗七星）レリーフ除幕（基礎研究棟玄関ホール）
	8月21日	仙台藩医学校創設者初代学頭・確齋渡部道可弘光の確齋忌追善供養会を執り行う（充国寺）
1993	平成 5年 1月30日	東北大学附属図書館医学分館創立77周年記念式典挙行
	4月 1日	抗酸菌病研究所は加齢医学研究所に改組・転換
1993	平成 5年 4月 1日	平成5年度医学部入学者から進学課程・専門課程の区分を廃止（教養部廃止に伴う6年一貫教育）
1994	平成 6年 4月 1日	大学院医学研究科は大学院医学系研究科と改称
	6月24日	大学院医学系研究科障害科学専攻（修士課程）設置
		医学部附属リハビリテーション医学研究施設及び医学部附属脳疾患研究施設廃止
		医学部附属病院鳴子分院廃止（12月31日まで存続）
	11月 9日	医学部研究棟改称（旧基礎研究棟→1号館、旧臨床研究棟→3号館、旧第二臨床研究棟→2号館）
1995	平成 7年 8月15日	『良陵新聞』第196号、終戦50周年特集
	8月29日	医学部4号館竣工、医学部「画像医学教育システム」完成（11月12日披露）
1996	平成 8年 5月10日	大学院医学系研究科障害科学専攻（博士課程）設置
	5月31日	『良陵新聞』第200号（記念特集）発行

	12月18日	「旧跡狼坂（別名衣紋坂）」の碑建立
1997	平成9年4月1日	<p>医学部「大学院重点化」開始</p> <p>解剖学第二講座、解剖学第三講座、病理学第一講座、病理学第二講座、薬理学第一講座、薬理学第二講座、生理学第一講座、生理学第二講座、医化学第一講座、医化学第二講座、細菌学講座、衛生学講座、法医学講座、応用生理学講座、公衆衛生学講座、病院管理学講座及び放射線基礎医学講座が廃止され、人体発生・構造学、分子生物・生化学、生理学、薬理学、病理学、感染・免疫学及び社会医学の7学科目が設置された。（文部省令第15号）</p> <p>医学系研究科の病態生体情報学講座及び病態液性調節学講座が廃止され、細胞生理学講座、医学生物化学講座、生体機能制御学講座、病理学講座、生体防御学講座及び社会医学講座が増設された。（文部省令第15号）</p> <p>医学系研究科の生理学系専攻、病理学系専攻、社会医学系専攻及び病態科学系専攻の一部を医科学専攻に改組した。（文部省令第15号）</p> <p>加齢医学研究所附属癌細胞保存施設を「附属医用細胞資源センター」と改称</p>
1998	平成10年3月1日	『良陵同窓会百二十年史』発行
	4月1日	血液浄化療法部設置
	4月9日	<p>内科学第一講座、内科学第二講座、内科学第三講座、神経内科学講座、脳神経外科学講座、小児外科学講座、精神医学講座、皮膚科学講座、小児科学講座、放射線医学講座、臨床検査診断学講座が廃止され、内科学、外科学、小児科学、精神医学及び皮膚科学の5学科目が設置された。</p> <p>医学系研究科の病態代謝学講座及び病態神経学講座が廃止され、病態制御学講座、内科病態学講座、小児医学講座及び神経科学講座が増設された。</p> <p>医学系研究科の内科学系専攻及び病態科学系専攻を医科学専攻に改組した。</p>
1999	平成11年4月1日	<p>大学院整備（重点化）完了</p> <p>解剖学第一講座、外科学第一講座、外科学第二講座、胸部外科学講座、整形外科講座、産科学婦人科学講座、泌尿器科学講座、眼科学講座、耳鼻咽喉科学講座、麻酔学講座及び救急医学講座が廃止され、泌尿・産婦人科学、感覚器病学及び麻酔・救急医学の3学科目が設置された。</p> <p>医学系研究科に、外科病態学講座、感覚器病態学講座、泌尿・生殖器学講座、麻酔・救急医学講座、人体構造学講座及び機能回復外科学講座が増設された。</p> <p>医学系研究科の外科学系専攻を医科学専攻に改組した。</p> <p>医学部附属動物実験施設が医学系研究科動物実験施設と改称された。</p>
	5月14日	副病院長設置
	9月	<p>史料のデータベース化完了</p> <p>（良陵会館地下に史料収蔵庫設置）</p>
2000	平成12年4月1日	<p>加齢医学研究所附属病院と統合</p> <p>診療科再編（内科、外科、産婦人科・泌尿生殖器科、脳・神経・精神科、小児科、感覚器・理学診療科、放射線科）</p>
	3月24日	新西病棟竣工
	9月1日	昭和舎消失
	10月1日	加齢医学研究所附属病院との統合に伴い100床増床、医療法承認病床数1,296床（最新）
2001	平成13年2月18日	学生サークル棟消失
	4月1日	緩和医療部設置
2002	平成14年3月31日	結核病棟24床廃止（病床数1,272床）
2002	平成14年4月1日	<p>臓器移植医療部設置</p> <p>医学系研究科附属創生応用医学研究センター（ゲノム機能解析部門・先進医療開発部門）が設置された。</p>
	5月26日	医学部創立130周年記念事業挙行（同窓会）
	9月6日	星陵地区サークル棟竣工
2003	平成15年2月1日	良陵同窓会会誌一創刊号一発行
	12月15日	良陵同窓会会員証の発行を開始した。
2004	平成16年4月1日	<p>国立大学法人東北大学となる</p> <p>外来化学療法センターが設置された</p> <p>地域医療連携センターが設置された。</p> <p>診療技術部が設置された。</p> <p>「救命救急と医療安全の碑」設置</p> <p>ゲノムリサーチセンターが設置された。</p>

- 7月2日 医科学専攻14講座（細胞生物学講座、医学生物化学講座、生体機能制御学講座、病理学講座、生体防御学講座、病態制御学講座、内科病態学講座、小児医学講座、外科病態学講座、感覚器病態学講座、泌尿・生殖器学講座、麻酔・救急医学講座、神経科学講座、社会医学講座）が8講座（細胞生物学講座、生体機能学講座、病理病態学講座、内科病態学講座、発生・発達医学講座、外科病態学講座、神経・感覚器病態学講座、社会医学講座）及び障害科学専攻5講座（病態運動学講座、運動障害学講座、内部・高次機能障害学講座、人体構造学講座、機能回復外科学講座）が1講座（機能医科学講座）に改組された。
- 2005 平成17年4月1日 腎不全対策研究（アステラス製薬）寄附講座が設置された。  
血液病理学寄附講座が設置された。  
医学系研究科附属地域医療教育開発センターが設置された。
- 6月1日 地域医療システム学（宮城県）寄附講座が設置された。
- 6月24日 星陵地区学生弓道場竣工
- 7月1日 集中治療部を廃止し、重症病棟部が設置された。
- 11月1日 高齢者高次脳医学寄附講座が設置された。
- 12月1日 感染管理室が設置された。
- 12月15日 「東北大学良陵同窓会の個人情報保護に関する基本方針」を策定した。
- 2006 平成18年1月1日 加齢脳・神経研究部門脳機能開発研究分野が設置された。
- 4月1日 臨床医工学（フクダ電子）寄附研究部門（第二期）が設置された。  
医学教育推進センターが設置された。
- 6月1日 先端再生生命科学（江東微生物研究所）寄附講座（第二期）が設置された。
- 10月1日 先進漢方治療医学（ツムラ）寄附講座（第二期）が設置された。  
循環器先端医療開発学寄附講座が設置された。  
新東病棟（37,044㎡）完成  
高度救命救急センターが設置された。  
ガンセンターが設置された。  
連携講座「分子・神経イメージング講座」が設置された。  
良陵同窓会のホームページを開設した。
- 2007 平成19年2月1日 医療法上の名称を東北大学医学部附属病院から東北大学病院へ変更  
40床増床（医療法承認病床数1308床）
- 3月31日 医療技術短期大学部が廃止された
- 4月1日 連携講座「がん医科学講座」が設置された  
抗感染症薬開発寄附研究部門が設置された
- 5月1日 多発性硬化症治療学寄附講座が設置された
- 10月1日 循環器EBM開発学寄附講座が設置された
- 2008 平成20年2月1日 未来医工学治療開発センターが設置された
- 3月31日 時限により、地域医療システム学（宮城県）寄附講座が廃止された  
時限により、医学系研究科附属地域医療教育開発センターが廃止された
- 4月1日 医学系研究科に保健学専攻が設置された  
ナノ医科学寄附講座が設置された  
先進感染症予防学寄附講座が設置された  
認知機能発達（公文教育研究会）寄附研究部門が設置された
- 2009 平成21年2月16日 臨床微生物解析治療学寄附講座が設置された
- 4月1日 創薬科学（持田製薬）寄附講座が設置された  
中心血圧研究寄附講座が設置された  
視覚先端医療学寄附講座が設置された  
加齢ゲノム制御プロテオーム（DNA修復）寄附研究部門が設置された
- 6月1日 加齢医学研究所が全国共同利用・共同研究拠点に認定された  
キャリアパス支援センターが設置された  
スマート・エイジング国際共同研究センターが設置された
- 7月7日 新外来棟（12,278㎡）完成
- 10月1日 統合癌治療外科学寄附講座が設置された。  
附属スマート・エイジング国際共同センターが設置された。
- 2010 平成22年3月1日 基礎加齢研究分野が設置された。
- 4月1日 医学系研究科に保健学専攻（博士後期課程）が設置された。

医学系研究科保健学専攻の臨床実践看護学講座、家族支援看護学講座（一部）、健康開発看護学講座が基礎・健康開発看護学講座、家族支援看護学講座に改組された。

血液分子治療学寄附講座が設置された。

加齢医学研究所遺伝子制御研究部門、分化・発達医学研究部門、臓器病態研究部門、腫瘍制御研究部門、加齢脳・神経研究部門が3研究部門（加齢制御研究部門、腫瘍制御研究部門、脳科学研究部門）に改組された。

大動脈疾患治療開発学寄附講座が設置された。

周産期医療人材養成寄附講座が設置された。

感染症診療地域連携寄附講座が設置された。

連携講座「先進成育医学講座」が設置された。

連携講座「がん生命科学講座」が設置された。

附属創生応用医学研究センターが「プロジェクト志向型」組織に改組された。

オートプシー・イメージングセンターが設置された。

環境遺伝医学総合研究センターが設置された。

5月22日 東北大学昭和舎の碑が建立された。

11月1日 加齢制御研究部門にイン・シリコ解析研究分野が設置された。

2011 平成23年 2月15日 スマート・エイジング国際共同研究センターが竣工された。

3月1日 腫瘍制御研究部門に分子腫瘍学解析研究分野が設置された。

3月11日 東日本大震災が発生した。

3月31日 遺伝子機能研究分野及び分子発生研究分野が廃止された。

附属ゲノムリサーチセンターが廃止された。

4月1日 上肢運動器学寄附講座が設置された。

代謝制御分野及びプロジェクト研究推進分野が設置された。

5月1日 地域保健支援センターが設置された。

7月1日 高齢者薬物治療開発寄附研究部門が設置された。

8月1日 東北大学病院23床廃止された。（医療法承認病床数1285床）

9月1日 連携講座「地域精神医療講座」が設置された。

10月1日 予防精神医学寄附講座が設置された。

11月28日 加齢医学研究所創立70周年記念式典が行われた。

2012 平成24年 4月1日 網膜疾患制御学寄附講座が設置された。

統合腎不全医療寄附講座が設置された。

宮城県地域医療支援寄附講座が設置された。

小児科医師育成寄附講座が設置された。

連携講座「先進循環器医学講座」が設置された。

未来医工学治療開発センターと治験センターを統合し、臨床試験推進センターが設置された。

感染症科を改組し、総合感染症科を設置した。

財団法人長陵医学振興会が公益財団法人長陵医学振興会へ移行した。

5月19日 長陵同窓会140周年記念事業を実施した。

7月1日 東北大学病院23床廃止された。（医療法承認病床数1262床）救急科が設置された。

8月1日 生理検査センターが設置された。

重症病棟部を廃止し、集中治療部が設置された。

10月1日 総合診療部を改組し、総合地域医療教育支援部が設置された。

輸血部を改組し、輸血・細胞治療部が設置された。

11月1日 クリニカル・スキルスラボが設置された

2013 平成25年 1月1日 総合地域医療研修センターが設置された。

地域医療復興センターが設置された。

2月1日 小児がん拠点病院に指定された。

3月31日 遺伝子情報研究分野及び分子神経研究分野が廃止された。

4月1日 連携講座「消化器地域医療医学講座」が設置された。

連携講座「グローバル感染症学講座」が設置された。

連携講座「臨床呼吸器・感染症学講座」が設置された。

地域がん医療推進センターが設置された。

一般社団法人東北大学医師会が設置された。

遺伝子発現制御分野が設置された。

	6月30日	社団法人東北大学医師会が解散した。
	7月1日	乳癌画像診断学寄附講座が設置された。 臨床試験推進センターを臨床研究推進センターと改称した。 先端医療技術トレーニングセンターが設置された。
	12月1日	災害交通医療情報学寄附講座が設置された。
2014	平成26年3月31日	免疫遺伝子制御研究分野が廃止された。
	4月1日	連携講座「先進医薬品・医療機器開発レギュラトリーサイエンス講座」が設置された。 腫瘍生物学分野が設置された。 星陵レジデンス（地域医療・被災地支援教育研究施設R6 2,129m <sup>2</sup> ）が完成した。
	9月1日	東北大学病院30床廃止された。（医療法承認病床数1232床）
2015	平成27年1月1日	小児腫瘍センターが設置された。 東北大学病院7床廃止された。（医療法承認病床数1225床）
	4月1日	医学系研究科に公衆衛生学専攻（修士課程）が設置された。 社会医学講座が廃止され、情報健康医学講座及び公共健康医学講座が増設された。 連携講座「宮城県北先制医療学講座」が設置された。 連携講座「次世代小児医療講座」が設置された。 連携講座「振興・再興感染症学講座」が設置された。
	6月1日	難治性高血圧・内分泌代謝疾患地域連携寄附講座が設置された。
	7月14日	東北大学病院開設100周年記念式典が行われた。
	8月1日	医療法上の臨床研究中核病院に選定された。
	9月5日	医学部開設百周年記念式典が行われた。
2016	平成28年4月1日	漢方・統合医療学寄附講座が設置された。 眼科画像情報解析学寄附講座が設置された。 先進呼吸管理学寄附講座が設置された。 連携講座「高齢者認知・運動機能障害学講座」が設置された。
2017	平成29年2月1日	神経電磁気生理学寄附講座設置（～平成31年3月31日）
	4月1日	スポーツ・運動機能再建医学寄附講座設置 抗体創薬共同研究講座設置 腎臓病関連疾患総合医療講座（連携講座）設置 地域先進医療学講座（連携講座）設置 脳神経精神医学講座（連携講座）設置 先進放射線核医学講座（連携講座）設置
	10月1日	地域総合診療医育成寄附講座設置 眼科創薬共同研究講座設置
2018	平成30年4月1日	放射線健康リスク科学教育センター設置
	10月1日	感染制御インテリジェンスネットワーク寄附講座設置 先進MRI共同研究講座設置
2019	平成31年4月1日	漢方・統合医療学共同研究講座設置 電磁気神経生理学共同研究講座（リコー）設置 臨床呼吸器・感染症学講座（連携講座）設置
2020	令和2年4月1日	附属創生応用医学研究センターを改組（AI医学基盤部門とAI応用医学部門の新設） 先進脳血管外科学講座（連携講座）設置 宮城県南先進地域医療開発医学講座（連携講座）設置
	6月1日	母子ヘルスケア医科学共同研究講座設置
2021	令和3年4月1日	女性ヘルスケア医科学共同研究講座設置
	10月1日	希少難病ゲノム解析共同研究講座設置
2022	令和4年4月1日	運動器医療開発医学講座（連携講座）設置 先制循環器医療学寄附講座設置 超早期画像診断共同研究講座設置
	10月1日	難聴地域医療学寄附講座設置 ウェルビーイングデザイン共同研究講座設置 てんかんスマート医療共同研究講座設置
2023	令和5年1月1日	心不全地域医療連携寄附講座設置
	4月1日	腰痛・仙腸関節障害学講座（連携講座）設置 数理知能医学講座（連携講座）設置

		健康社会システム創造共同研究講座設置
	10月1日	先進医用画像開発共同研究講座設置
2024	令和6年4月1日	島津製作所×東北大学 超硫黄生命科学 共創研究所設置
		放射線環境生体医学講座（連携講座）設置
		地域連携リエゾン精神医学推進寄附講座設置
		PFI 抗体医療共同研究講座設置
	7月1日	消化器医療イノベーション推進寄附講座
2025	令和7年1月1日	解離性大動脈疾患治療開発学共同研究講座
	4月1日	スポーツ医学・運動機能再建学寄附講座